



瀧澤家住宅 修理前 外観

たきざわけじゅうたく
⑤ 瀧澤家住宅

重文

京都市左京区

〈部分修理〉

宝暦 10 年 (1760)

京都市北部、鞍馬の街道沿いに所在し、かつては炭問屋を営んだと伝える町家です。通り土間を設けた「京都の町家」の一遺例で、祈祷札により建立年代が明らかなることに加え、屋根両妻に「うだつ」が上がる姿をとどめているのは貴重です。今回の修理では、冬期の積雪の影響で破損が進行していた屋根の部分葺替と木部補修などを行います。